

月間報告書 2022年9月分

学籍番号 留学先 コインブラ大学  
 氏名 留学期間 2022/07/01~2023/03/31  
 年次 3年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Comunicação Escrita A2	ポルトガル語文章表現	360	授業
2	Estruturas da Língua Portuguesa A2	ポルトガル語の構造	420	授業
3	Comunicação Oral A2	ポルトガル語口頭表現	480	授業
4	Laboratório A2	CALLポルトガル語	360	授業

II. 授業内容

No. 1

文章表現の授業では動詞の活用をはじめ、文章を使って活用を練習したりする授業です。また、何回かに一回テーマに合わせて文を作り、先生に添削してもらえる機会もあります。

No. 2

文の構造の授業でも同じく動詞の活用から、再帰代名詞、直接法完全過去、不完全過去を学びます。先生が初めに説明し、練習問題を解くという流れになっているので授業内でのインプット、アウトプットの作業が可能です。

No. 3

口頭表現の授業では、日常生活で多く使われる文章や単語を学びます。授業内の練習問題にはリスニング形式のものもあるのでポルトガル語に耳を慣らす練習にもなります。

No. 4

CALLの授業ではポルトガルでのポルトガル語の発音を基礎から学びます。日本でブラジルポルトガル語の発音に慣れていたので、多少覚え直すのに時間がかかりましたが、先生がとても丁寧に教えてくださいました。発音を練習し、録音し自分が正しい発音を出しているかが確認できる良い機会になると思います。

III. 生活編

「ビザの申請」

ビザを申請するには多くの書類を準備する必要があります。中には時間を要するものもある（県などによっても作成の手順や期間が変わってくる）ので早めに調べておくことをお勧めします。私は出国の約2ヶ月以上前に申請に行きましたが届いたのは出国の2日前でした。大使館に何度も連絡をしましたが、忙しく、夏季休暇の影響もありなかなか思うようにコンタクトが取れませんでした。メールでもコンタクトを取ったところ私は返信してもらえたので、粘り強く連絡を取ることが大事になってくると感じます。留学が決まった時点で、資料集めに掛かり、申請の予約も早めにとることをお勧めします。

「現地到着後」

私はエールフランス航空を使い、パリのシャルルドゴール空港を経由してリスボンに到着しました。機内はダウンを着ている人も少なからずいたため、羽織りなどを持参の方が良いかもしれません。ただ、私はそこまで寒さを感じなかったので座る場所などによって変わってくるかと思っています。リスボンへは22時過ぎごろに到着したため、あらかじめ空港近くに予約していたホテルで一泊してから、コインブラへ向かいました。コインブラへはオリエンテ駅からコインブラB駅までの切符を買い、電車で約1時間半ほどかけて向かいました。コインブラについた後は駅から下宿先までタクシーに乗って行きました。これはあくまで個人の感想にはなりますが、思ったよりタクシー料金は高くはないと感じました。

「日本でしてくること・持ち物」

携帯についてはsimロックを解除することが必須になってくると感じます。この作業をしておかないと、あらかじめ購入したsimを使う場合も現地で買う場合もスムーズに作業が進みません。iPhoneの場合最新機種であればロックがかかっていない場合もあるので、個人で調べることをお勧めします。私は現地で購入できるか不安だったので、あらかじめthreeというイギリスの会社のsimを事前に5ヶ月分購入し持って行きました。半年の留学であればこれでも問題は無いかと思いますが、一年やそれ以上滞在する場合ポルトガルの番号がなければ不便な場合が多々あることが予測されるので、その場合は現地で購入の方が良いかと思っています。現地で購入する場合は、Vodafoneという携帯会社のブースが空港やショッピングセンターにあるのでそこで購入することができます。また、こちらのものは一つのものに対して日本のようにバリエーションが多いわけではないので、こだわりのあるものは持参することをお勧めします。（スキンケア・ヘアケア・メイク用品など）私は衛生面も少し気になるため、リセッシュなどの除菌消臭スプレー、ダニ取りシートなどを持参しました。食品に関しても、こだわりがあるものは持参することをお勧めします。

月間報告書 2022年10月分

学籍番号 留学先 コインブラ大学  
 氏名 留学期間 2022/07/01～2023/03/31  
 年次 3年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Comunicação Escrita A2	ポルトガル語文章表現	960	授業
2	Estruturas da Língua Portuguesa A2	ポルトガル語の構造	1380	授業
3	Comunicação Oral A2	ポルトガル語口頭表現	1140	授業
4	Laboratório A2	CALLポルトガル語	960	授業

II. 授業内容

No. 1

ポルトガル語文章表現の授業では、手紙やメールの書き方を教わりました。この授業は主にプリントでの学習となっています。また、他の授業で習ったこと、完全過去と半過去の使い分けや、住まいについての問題も復習のような形で学ぶことができます。

No. 2

ポルトガル語の構造の授業では、主に直接法完全過去、不完全過去を学びました。初めに前回の授業の復習から入り、説明の後に演習問題を解いて答え合わせという授業の流れになっています。完全理解が初めは難しくても、文章を使つての演習などで少しずつ理解していくことができます。また、わからないところがあれば積極的に質問することが大事になってくる授業です。

No. 3

口頭表現の授業では、主にリスニングの演習を解いていきます。リスニングでの演習授業を主としているのはこの授業だけなので、自分のリスニング力というのが身に染みて実感できます。また、單元ごとに二人組でのグループワークもあるので、会話力も身につけられる授業です。

No. 4

CALLの授業では、主に発音のトレーニングをしていきます。何度か単語や文章を練習して、録音するという流れで、先生が個人個人へのアドバイスもしてください。

III. 生活編

留学に来てはや1ヶ月がたち、目まぐるしく早い時の流れに驚かされています。新しくできた友達と食事や買い物に出かけ、ハロウィンのミニ仮装パーティーも行いました。フランスに元々友達が住んでいたため、その友達と一緒にコインブラを観光しました。また、ポルトのサッカースタジアムにサッカー観戦にもいき、充実した日々を過ごしました。

・就活について

就活も説明会に参加したり、自分で情報収集したりと合間時間を使いながら両立して行っています。ただし、説明会など日本時間で行われる際はこちらの深夜時間になるのであまり多く予定をいれてしまうと体調を崩してしまうことになるかと思ひます。そのため、就活に関しては自分のペースでゆっくりやることをお勧めします。月の後半は11月はじめのテストに向けて多くの時間をテスト勉強に費やしました。

・その他

コインブラにはforamとAlma shoppingと言われるショッピングセンターがあり大体のものはそこで調達することができます。私はそのことを事前に知らなかったため、衣類を多く持ってきましたがその必要はなかったように思ひます。しかし、コインブラでは日本食はほとんど売られていません。必要であれば、衣類や生活用品より、食品を多く持ってきて良いかもしれません。

月間報告書 2022年11月分

学籍番号 留学先 コインブラ大学  
 氏名 留学期間 2022/07/01~2023/03/31  
 年次 3年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Comunicação Escrita A2	ポルトガル語文章表現	960	授業
2	Estruturas da Língua Portuguesa A2	ポルトガル語の構造	1200	授業
3	Comunicação Oral A2	ポルトガル語口頭表現	1380	授業
4	Laboratório A2	CALLポルトガル語	1080	授業

II. 授業内容

No. 1

ポルトガル語文章表現の授業では、手紙やメールの書き方を教わりました。この授業は主にプリントでの学習となっています。また、他の授業で習ったこと、完全過去と半過去の使い分けや、住まいについての問題も復習のような形で学ぶことができます。

No. 2

この授業は命令形、人称不定詞、関係代名詞など文法に関する多くの事柄を学びます。説明がなされた後、問題演習を解き、答え合わせするというのが主な流れです。この月は1回目のテストがあり、テスト対策になる演習プリントやユニットごとのプラス演習のプリントを先生がくださりとても助かりました。

No. 3

この授業では、2人1組での会話練習がほぼ毎授業ごとにあります。初歩的なものから少し応用したものまで、会話に必要な語彙を多く学ぶことのできる授業だと思います。授業内でも発言の機会が他の授業よりも多い感じがします。また、リスニングの問題も多く取り込まれており、旅行に関するものや、時間、趣味に関する会話の練習などテーマは様々です。

No. 4

この授業では、発音の聞き分けや発音の使い分けなどを演習しながら学んでいきます。また、会話を聞き会話の聞き取りを演習でやっていく事が多くなりました。難しい発音や、わからないところは先生が丁寧に教えてくださるのでとても助かります。

III. 生活編

11月は別の大学から来ている日本の留学生とも交流しました。お互いに学んできた環境と今現地で学んでいる環境が全然違うので、とても興味深い話がありました。11月はオンラインでのインターン(日本の会社)にも参加したので、勉強と就活とプライベートな時間でバタバタはしていたものとても有意義な時間が過ごせた気がします。また、初めて映画館で映画を見ました。日本の有名なアニメ作品がポルトガルの映画館でも上映されており、自分が日本ではまだ見ることができていない作品だったので、現地で見ることができて良かったです。この時期は、冬にだんだん近づいてきているため、気温の変化が激しく、雨風が強い日も比較的多かったため、あまり外出する計画を立てる事ができませんでした。日本で住んでいた環境とは違い、周辺も平坦な道はあまりなく、地面も滑りやすくなるので強風と雨が重なっている日は外出を避け、家の中で自分の好きなことをしたり、勉強に充てる時間を多くしました。

月間報告書 2022年12月分

学籍番号 留学先 コインブラ大学  
 氏名 留学期間 2022/07/01～2023/03/31  
 年次 3年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Comunicação Escrita A2	ポルトガル語文章表現	360	授業
2	Estruturas da Língua Portuguesa A2	ポルトガル語の構造	480	授業
3	Comunicação Oral A2	ポルトガル語口頭表現	600	授業
4	Laboratório A2	CALLポルトガル語	480	授業

II. 授業内容

No. 1

ポルトガル語文章表現の授業では、手紙やメールの書き方を教わりました。この授業は主にプリントでの学習となっています。また、他の授業で習ったこと、完全過去と半過去の使い分けや、住まいについての問題も復習のような形で学ぶことができます。この授業のテストはどちらも筆記でした。

No. 2

この授業は命令形、人称不定詞、関係代名詞など文法に関する多くの事柄を学びます。説明がなされた後問題演習を解き、答え合わせするというのが主な流れです。この授業のテストはどちらも筆記でした。

No. 3

この授業では、2人1組での会話練習がほぼ毎授業ごとにあります。初歩的なものから少し応用したものまで、会話に必要な語彙を多く学ぶことのできる授業だと思います。授業内でも発言の機会が他の授業よりも多い感じがします。また、リスニングの問題も多く取り込まれており、旅行に関するものや、時間、趣味に関する会話の練習などテーマは様々です。最後のテストは筆記ではなく会話でした。

No. 4

この授業では、発音の聞き分けや発音の使い分けなどを演習しながら学んでいきます。また、会話を聞き会話の聞き取りを演習でやっていく事が多くなりました。難しい発音や、わからないところは先生が丁寧に教えてくださるのでとても助かります。

III. 生活編

12月は、前半に最後のテストが立て続けにありましたが、授業が終わると大型の休み期間に入ったため、ポルトガル国内を観光しました。アゲダという町にイルミネーションを見に行きました。街のあらゆるところに傘がモチーフの飾りがあり、クリスマスシーズンならではのツリーや大きなイルミネーションなども多く、全体的にカラフルな印象でした。そしてブラガ、ギマランイスにも行き歴史的な建造物や教会を観に行きました。ポルトガルではタクシーがそこまで高くはないので、大人数で行く場合や、交通機関に自信があまりない場合はタクシーでの移動もお勧めします。ちなみに私は、留学中ウーバータクシーというアプリを利用していました。また、旅行中にアプリで確認すると電車はあるはずなのに駅に行くと、今日は電車がいないという事態に陥ったこともあるので、事前に調べておくといいと思います。※クリスマスはほとんどの店が営業をしていないか時短営業をしていました。

月間報告書 2023年1月分

学籍番号	留学先	コインブラ大学
氏名	留学期間	2022/07/01~2023/03/31
年次	留学区分	派遣留学

I. 受講時間数

1月の教育編は入力がありません

II. 授業内容

1月の教育編は入力がありません

III. 生活編

1月は、コインブラ大学で日本語を教えていらっしゃる先生のお誘いのもと、日本語を学習しているコインブラの学生との交流会に参加させていただきました。交流会ではお正月をテーマに福笑いやすごろくをして楽しみました。交流会を通して、他の大学の日本人学生とも交流できとても有意義な時間を過ごすことができました。留学前は、12月ごろから1月がとても寒くなると聞いていましたが、日本と比べると比較的温暖だと私は感じました。ダウンは絶対買う必要があるというわけではなかったです。私はコートだけでも大丈夫でした。私は、コインブラ大学のサークルなどには今回参加しなかったのですが、ダンスサークルや合唱サークルなどがあると聞いていたので、興味のある方は参加してみても良いかもしれません。自分のクラス外で人脈を作る良い機会になると思います。アドバイスがあるとすれば、自分が興味のないものでも新しい場所に飛び込む、何かチャレンジしてみるという行動力も大事になってくると思います。事前にポルトガル語をより学習しておく、話す練習をしておく、とても役に立つと思います。